

## 静岡産業大学経営学部応用心理学研究センター規程

### (趣 旨)

第1条 この規程は、静岡産業大学学則第53条の5（応用心理学研究センター）に基づき、静岡産業大学経営学部応用心理学研究センター（以下「研究センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

### (目 的)

第2条 研究センターは、静岡産業大学経営学部（以下「本学部」という。）における心理学教育及び心身の健康に寄与することを目的とする。

### (事 業)

第3条 研究センターは、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 自主調査研究
- (2) 学外からの調査研究の受託
- (3) 調査研究成果等の発表
- (4) 研究・論集等の刊行物の発行
- (5) その他前条の目的達成に必要な事項

### (組 織)

第4条 研究センターは、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) センター長
  - (2) 研究員
  - (3) 客員研究員
- (センター長)

第5条 センター長は、研究員及び客員研究員の中から学部長が指名し、学長の承認を経て、理事長が任命する。

- 2 センター長は、研究センターの事業を統括し、研究センターを代表する。
- 3 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。

### (研究員)

第6条 研究員は、本学部の専任教員のうちから学部長が任命する。

- 2 研究員の任期は2年とし、再任を妨げない。

### (客員研究員)

第7条 研究センターには、優れた専門の経験と学識を有する者を客員研究員として招聘

することができる。

2 客員研究員については、別に定める。

(運営委員会)

第8条 研究センターの円滑な運営を図るため、応用心理学研究センター運営委員会を設置する。

2 応用心理学研究センター運営委員会については、別に定める。

(庶務)

第9条 研究センターに関する庶務は、大学事務局学務課において行う。

(改正)

第10条 この規程の改正は、大学協議会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規程の改正は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規程の改正は、平成30年4月1日から施行する。